

## 1 観光振興事業

### (1) 「伏見 文化・観光の語り部」(新規)

#### (概要)

伏見の奥深い魅力や多様な観光コンテンツの発信力強化を目的に、文化・観光の語り部を育成し、区民自らが地域の魅力を知り、発信できる環境(担い手育成, 交流, ガイドマッチング)を整え、伏見ならではのクリエイティブツーリズムを実現させる。

#### (平成30年度の実績及び予定)

- ・「伏見 文化・観光の語り部」としてガイドを募集し、選考・研修を実施
- ・11月下旬に「伏見 文化・観光の語り部」を認定し、ガイドツアーを試行実施



### (2) 伏見桃山・中書島ゆらふプロジェクト

#### (概要)

魅力あふれる観光資源がある伏見南部地域(旧伏見市周辺)への誘客を推進し、伏見地域における観光資源の総合的な活用による観光振興を加速するため、区民、事業者、大学などと連携して地域観光の充実に向けた取組を推進する。

#### (平成30年度の実績及び予定)

- ・地元7商店街が中心となって、閑散期である2月に公共交通機関を利用した観光客の誘客イベントを実施する。

## 2 健康長寿プロジェクト

#### (概要)

住民自らの健康づくりを目的に、地域の特性に応じた健康づくり事業や地域医療機関と連携した取組を進めるとともに、地域の支え手としても活躍できる健康づくりサポーターの養成・育成等に取り組む。



#### (平成30年度の実績及び予定)

- ・伏見連続講座とタイアップした史跡めぐりや歴史ウォーキング等、9講座を開催
- ・20～50歳代の働く世代や子育て世代を対象に、「理想のからだづくり講座」を実施(5回実施, 延べ67名参加)
- ・神川地区における医療機関と連携したロコモ予防の運動教室を実施(5回実施, 延べ31名参加)
- ・区役所及び地域等に出向いた健康教室の開催
- ・健康教室等の受講後の自主グループの活動支援
- ・伏見区健康づくりサポーターの養成・育成・活動支援

### 3 子どもはぐくみプロジェクト

#### (概要)

地域や関係機関等と行政が連携し、次代を担う子どもたちを地域や社会の宝として大切にはぐくんでいくための取組を推進する。

今年度は、体験講座やホームページの開設、学校との連携・協働による思春期教室の拡大等、取組の更なる推進を行う。



#### (平成30年度の実績及び予定)

- ・子ども歴史体験「伏見城跡発掘調査と出土瓦の拓本作成」を開催（参加26組）
- ・年1回発行の「子育て支援情報誌」や乳幼児向けのイベントカレンダー等の情報をリアルタイムで閲覧できるホームページの開設（予定）
- ・中学生を対象とした、性感染症・妊娠・出産・子育て等について学ぶ思春期教室の実施校拡大



### 4 伏見をさかになにざっくばらん（愛称「ふしざく」）

#### (概要)

伏見に縁のある方々が、「伏見を盛り上げたい」、「伏見の魅力を発信したい」などの伏見への思いをざっくばらんに出し合う中でテーマを提案し、そのテーマごとにチームを立ち上げ、ワークショップ形式で議論を深め、区民主体のまちづくり活動につなげていく。



#### (平成30年度の実績及び予定)

- ・第7期活動の開催（10月末時点 延べ461名参加）
- ・SNSや結成されたチームを紹介するガイドブック等により、チーム活動の発信力を強化
- ・チーム活動のステップアップのため、伏見区民活動支援事業への申請をサポート（相談対応等）



## 5 向島ニュータウンの活性化

### (概要)

平成29年3月に取りまとめた「向島ニュータウンまちづくりビジョン」に基づき、ビジョンの進行管理等を行う「向島まちづくりビジョン推進会議」（以下「推進会議」という）や、具体的取組を行うWG等により、ビジョンの実現に向けた取組を進めている。



向島まつりの様子

### (平成30年度の実績及び予定)

- ・推進会議の開催（5月，7月，11月，2月）
- ・各ワーキンググループの開催（10月末時点：29回）
- ・地域団体活動ステップアップサポート助成事業（6件交付決定）
- ・向島ニュータウンまちづくりビジョン中間報告会の実施
- ・向島秀蓮小中学校の開校準備（平成31年4月開校予定）
- ・チャンドラ・セカール・アカデミー・インターナショナルスクール京都校の開校（4月6日開校）
- ・向島まちづくり通信（ビジョン進捗）の発行（年4回）
- ・向島まつりの開催（10月28日開催）